

千葉県特別支援学校接客サービス検定について

1. 目的

- (1) 人と関わることの喜び、感謝の気持ちを学ぶ。
- (2) 接客にふさわしい身だしなみやあいさつ、言葉遣いなど、基本的なマニュアルに示された動作等を身につけながら、丁寧で心のこもった接客サービスを目指す。
- (3) 視線を合わせることや発声等で自分の意思を表し、希望する幼児児童生徒が誰でも参加することができる検定とし、校内検定を実施する。
- (4) 校内接客サービス検定で初級検定6級を取得した幼児児童生徒は、積極的に上級検定取得を目指す。

2. 検定種目及び課題

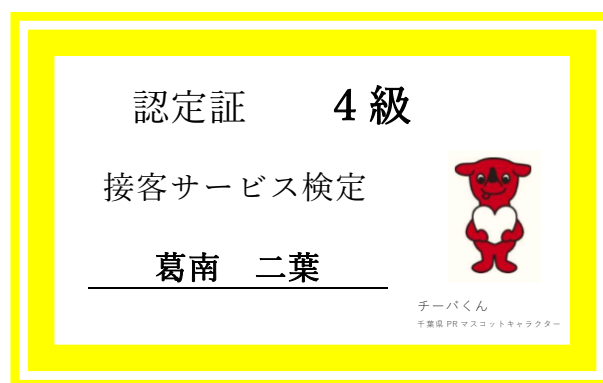
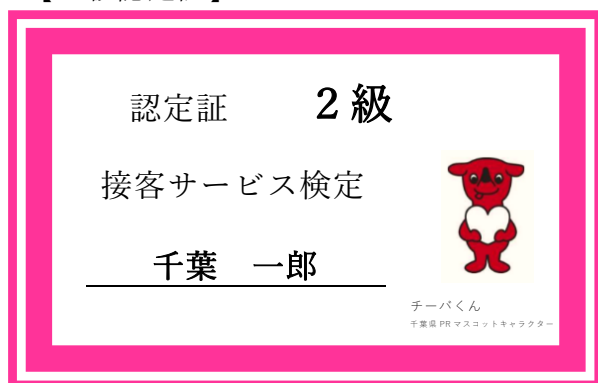
- (1) 初級編（6級～10級）
- (2) 上級編（1級～5級）
 - ・検定の制限時間は、特に設けない。
 - ・検定では、お客様の入店から退店までの一連の流れの中で、「身だしなみ」、「接客態度、対応（計算など）」をそれぞれの項目に合わせて評価をしていく。

3. 検定方法

「接客サービス検定マニュアル」に準じて実施し、『接客サービス検定マニュアル初級編第2版』『接客サービス検定上級編（案）』の校内検定評価表、に基づいて校内検定員2名以上が評価・助言を行い、認定証を渡す。

4. 認定証

【上級認定証】



【初級認定証】

